



(12/31~1/30まで)

気象庁発表 全国1か月予報(平成28年12月29日発表)

- 日本付近は、西高東低の冬型の気圧配置が弱く、大陸からの寒気の影響は小さい見込みです。
- 東・西日本と沖縄・奄美では、向こう1か月の気温は高いでしょう。西日本と沖縄・奄美では、期間の前半はかなり高くなる見込みです。
- 東・西日本太平洋側では、向こう1か月の日照時間は平年並か少ないでしょう。降水量は西日本太平洋側で多く、東日本太平洋側では平年並か多い見込みです。
- 北・東・西日本日本海側では、向こう1か月の日照時間は平年並か多いでしょう。また、降雪量は東・西日本日本海側で少なく、北日本日本海側では平年並か少ない見込みです。

謹賀新年

謹んで初春のご祝詞を申し上げます

旧年中は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
本年も変わらぬお引き立てのほどよろしくお願いいたします。

本年が良き年となりますよう皆様のご発展を祈念申し上げます。
平成29年 元旦

平 成28年度、気象庁殿は新しい航空気象観測システムとして、航空統合気象観測システム(AIMOS/Airport Integrated Meteorological Observing System)の全国へ設置運用の展開を始めました。

航空統合気象観測システム(以下、AIMOS)は、航空機の離着陸の安全に資するため、空港および周辺の気象観測、その気象状態の監視、観測データの迅速な提供等を行うシステムです。

AIMOSは、空港システム、基地官署システム、センターシステムから構成されており、空港システムは観測装置および処理装置から構成されます。

また基地官署システムは処理装置から構成されます。

観測装置の観測種目は、風向風速、気温、露点温度、降水量、積雪、気圧、滑走路視距離(または視程)、雲底の高さとなります。

NEIでは、平成28年度、このAIMOSの観測装置および処理装置の製作及び取付調整業務を受注し、全国15空港へ観測装置および処理装置の製作および取付調整、11空港へ処理装置の取付調整を行っています。



滑走路視距離(RVR)



気温・露点温度・降水量・積雪



降水量・積雪



風向風速計